

OITA BANK

大分銀行 平成25年9月期 ミニディスクロージャー誌



地獄蒸し料理

第208期 営業の中間ご報告（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

contents

ごあいさつ	1
経営方針「中期経営計画2011」の概要	2
皆さまのライフステージと大分銀行	3
ぶらり大分街歩き<MINI>「鉄輪」	5
業績ハイライト(中間決算のご報告と業績予想)	7
中間(連結)財務諸表	9
株主の皆さまへ	10
大分銀行のネットワーク	裏表紙

MiniDisclosure



地域をみつめ 未来をみつめ

大分銀行

「感動を、シェアしたい。」

取締役頭取 姫野 昌治

ごあいさつ

皆さま方には、平素より大分銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

弊行は明治26年の創立以来、当地にて地域の金融機関として営業を継続し、平成25年2月1日に創立120周年を迎えることができました。これもひとえに皆さま方の温かいご支援のおかげであると深く感謝申し上げます。

弊行は平成23年4月よりスタートした「中期経営計画2011」の諸施策に全行を挙げて取り組んでおり、その結果、平成25年度中間期決算につきましては、当初の予想を上回る66億円の黒字計上を果たすことができました。現在展開中の「中期経営計画2011」が最終年度を迎えた中、総仕上げとして掲げた目標を達成するためだけでなく、その先の進化のために、役職員全員で積極果敢に行動し結果を出すことに努めてまいります。

弊行の経営理念は、『地域社会の繁栄に貢献するため 銀行業務を通じ最善をつくる』であり、弊行の発展、成長も大分県を中心とした地域の繁栄と共にあると考えています。経営理念をより高いレベルで実現し、永続的に地域と共に発展していくため、全役職員が一丸となって「中期経営計画2011」の基本方針である「地域密着型金融の実践」に取り組むと共に、最善をつくるために情熱を持って行動してまいります。

また、弊行では現在、地域のお客さまに選んでいただける銀行となるため、大分銀行ブランド向上のための取り組みを進めております。「感動を、シェアしたい。」というブランドスローガンのもと、地域とお取引いただいている全ての方に、満足を超えた「感動」をお届けできるよう、「やりきること。挑戦すること。諦めないこと。」を約束いたします。

弊行は今後も、大分県を営業基盤とする地方銀行としての責任を果たすべく、銀行業務を通じた地域への貢献に積極的に取り組んでまいります。

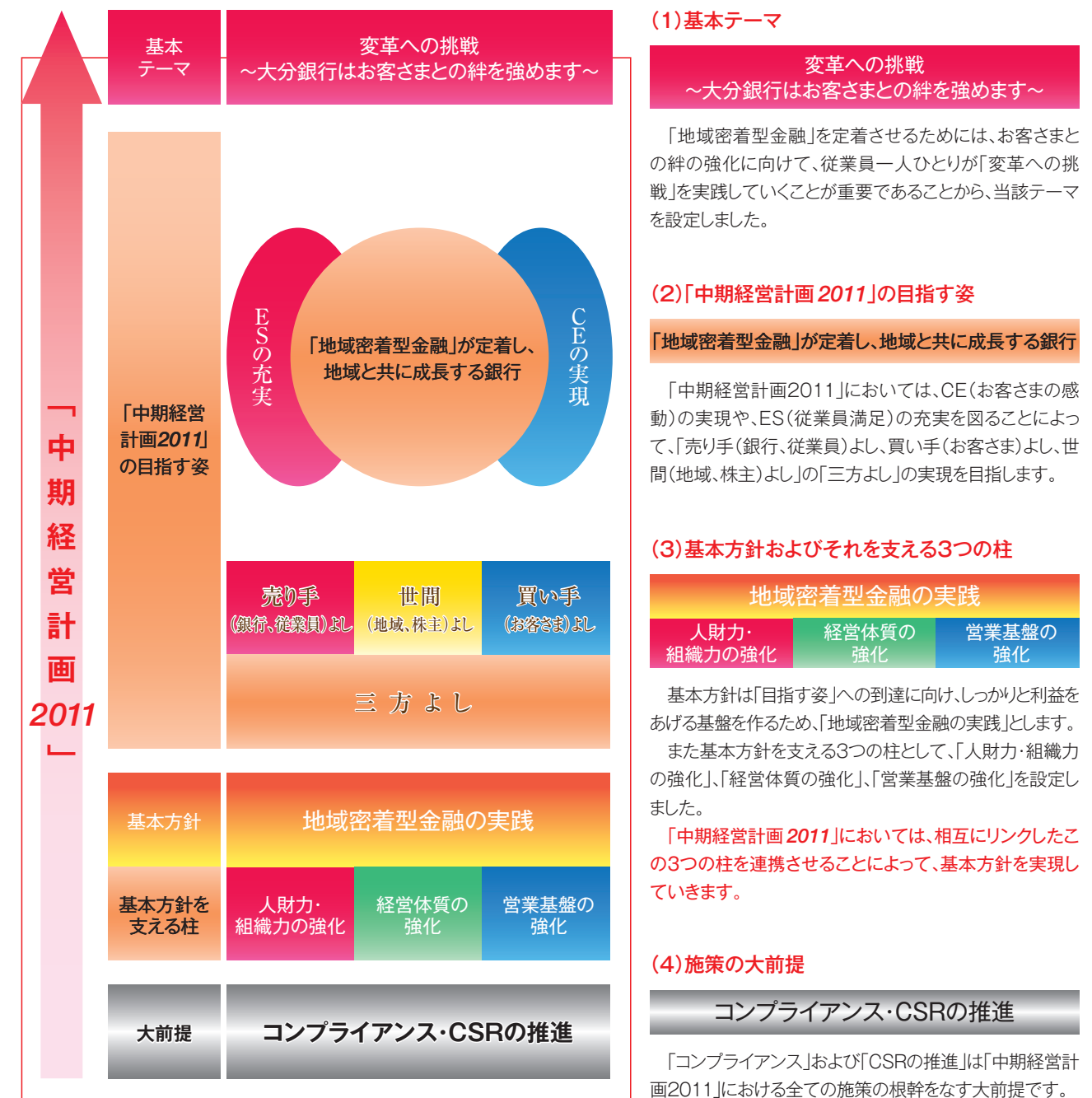
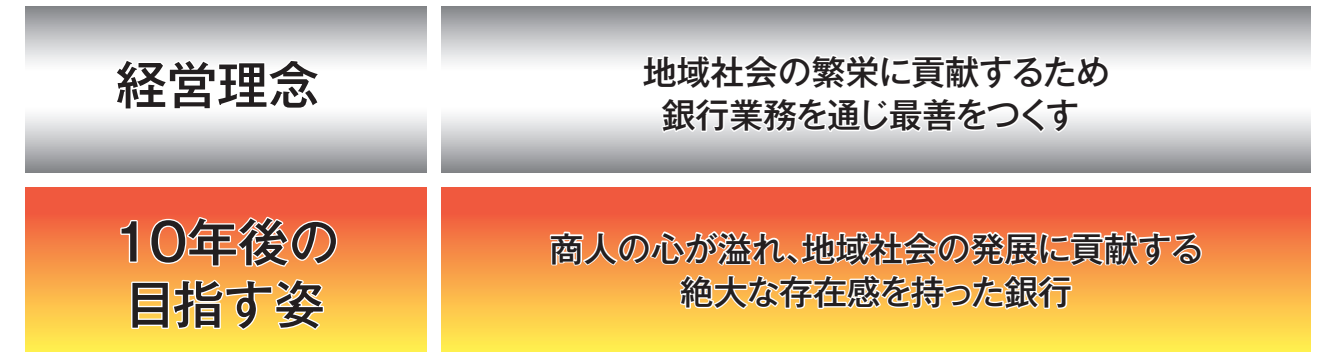
皆さま方には、弊行の取り組みに対しまして、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成25年12月

当行プロフィール (平成25年9月30日現在)

本店 大分市府内町3丁目4番1号
創立 明治26年2月1日
資本金 195億9,843万2,500円
店舗数 103カ店(本支店・出張所) 左記のほか
 香港駐在員事務所、東京事務所
CD-ATM 460台
設置台数 (うち店舗外169台)

従業員数 1,768名
 ※出向者および嘱託、臨時雇用を含んでおりません。
主要勘定 預金等残高 2兆6,247億円
 貸出金残高 1兆7,035億円
 有価証券残高 1兆488億円



(1)基本テーマ
 変革への挑戦
 ~大分銀行はお客さまとの絆を強めます~

「地域密着型金融」を定着させるためには、お客さまとの絆の強化に向けて、従業員一人ひとりが「変革への挑戦」を実践していくことが重要であることから、当該テーマを設定しました。

(2)「中期経営計画2011」の目指す姿
 「地域密着型金融」が定着し、地域と共に成長する銀行

「中期経営計画2011」においては、CE(お客さまの感動)の実現や、ES(従業員満足)の充実を図ることによって、「売り手(銀行・従業員)よし、買い手(お客さま)よし、世間(地域・株主)よし」の「三方よし」の実現を目指します。

(3)基本方針およびそれを支える3つの柱
 地域密着型金融の実践
 人財力・組織力の強化、経営体質の強化、営業基盤の強化

基本方針は「目指す姿」への到達に向け、しっかりと利益をあげる基盤を作るため、「地域密着型金融の実践」とします。また基本方針を支える3つの柱として、「人財力・組織力の強化」、「経営体質の強化」、「営業基盤の強化」を設定しました。

「中期経営計画2011」においては、相互にリンクしたこの3つの柱を連携させることによって、基本方針を実現していきます。

(4)施策の大前提
 コンプライアンス・CSRの推進

「コンプライアンス」および「CSRの推進」は「中期経営計画2011」における全ての施策の根幹をなす大前提です。

KANNAWA 鉄輪

その昔、一遍上人が念仏行脚の途中、鉄輪の地を訪れた際、
 猛り狂う地獄地帯を鎮め、湯治場を開いたのが「鉄輪温泉」の始まりと
 されています。農家の人々が農閑期に疲れた体を癒すため、
 また、人々の療養のため、地獄釜を使い自炊をしながら
 ゆっくりと時間を過ごしたとのことでした。
 今なお癒しの文化が集積している鉄輪。
 心身共に癒されに訪れてはいかががでしょうか。

疲労回復を促す「足湯」。「足蒸し」と共に無料で楽しめます。(地獄蒸し工房 鉄輪)



鉄輪温泉

湯けむり展望台からの夜景は「日本夜景遺産」に認定されています。



「地獄」

へようこそ。

湯けむりと湯治の街

源泉数、湧出量共に日本一を誇る別府市の温泉群「別府八湯」。その中で
 最も多く温泉源が集中するのが「鉄輪温泉」です。貸間旅館が建ち並び、随
 所から湯けむりが立ち上る景観は国の重要文化的景観に選定されておしま
 す。湯治の文化が残る鉄輪温泉には長期滞在を目的とした人々が全国各地
 から訪れます。



地獄蒸し料理



地獄蒸しプリン

地獄蒸しプリンは大分県日出町で行われた将棋の名人
 戦で森内氏・羽生氏におやつとして振る舞われたそう
 です。(平成25年5月21・22日開催)



地獄釜

手軽に自炊! 地獄蒸し料理

鉄輪では、高温で豊富な温泉蒸気を使った「地獄釜」による「地獄蒸し料理」が地元
 の人のみならず湯治客にも古くから親しまれています。魚介類や野菜、玉子、肉類から
 饅頭などのおやつにまで調理の幅が広く、しかも余分な油は使わず天然噴気で蒸すた
 め、エコでヘルシーな調理方法です。温泉に含まれるミネラル分が素材本来の味を引き
 出し、体内に取り込まれることにより内側からの癒しにも期待できます。

湯けむり散歩

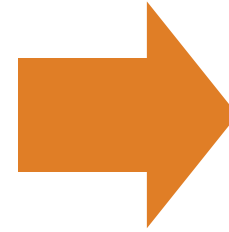
温泉に浸かり、お腹いっぱいになっ
 た後は鉄輪の街を歩いてみてはいか
 がでしょうか。一步路地裏に入れば
 そこは古き良き時代の名残を残す温
 泉場。石畳の隙間から立ち上る湯け
 むり、道端の地藏や大師、薬師など
 の仏さま、「鉄輪」を題材にした句碑
 が色々なところで見ることができま
 す。昔懐かしい赤丸ポストもぜひ見
 つけてみてください。



左：いでゆ坂の石畳
 右：湯けむり通りの湯けむり
 左下：市営温泉 鉄輪むし湯
 石菘(せきしょう)という薬草の上に寝転が
 り10分間、暗間で蒸し風呂体験。石菘は
 すばらしい香り、「豊後鉄輪、むし湯の帰
 り、肌に石菘の香が残る」と詩人の野口雨
 情が詠っているほどです。

平成25年度中間決算のご報告

平成25年9月期は、貸倒引当金戻入益の増加による経常収益の増加と、国債等債券償還損と株式等償却等の減少による経常費用の減少により、経常利益は前年同期比56億円増加し、98億円となりました。
 中間純利益は、経常利益の増加により、前年同期比で42億円増加し66億円となりました。

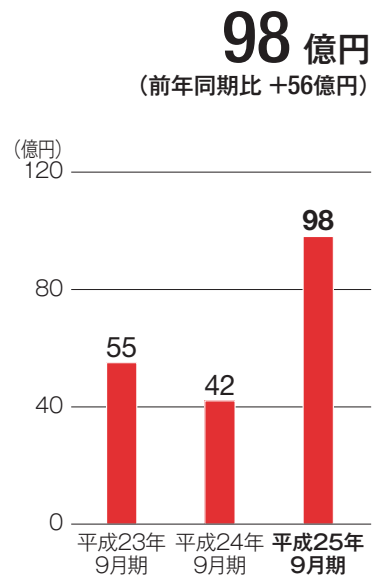


平成25年度の業績予想

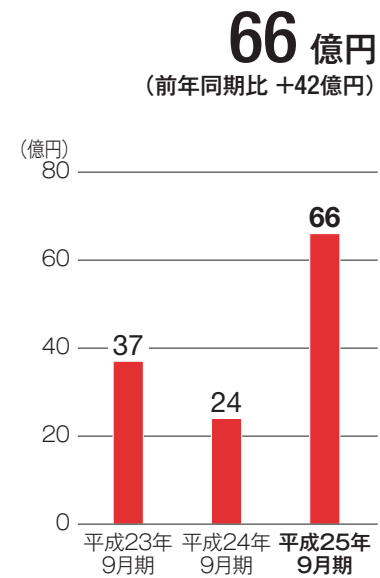
平成25年度の業績につきましては、経常収益は512億円、経常利益は137億円、当期純利益は77億円を見込んでおります。
 なお、業績予想の前提として、日経平均株価を12,000円、与信費用を-(マイナス)45億円と予想しております。

主要な指標の推移

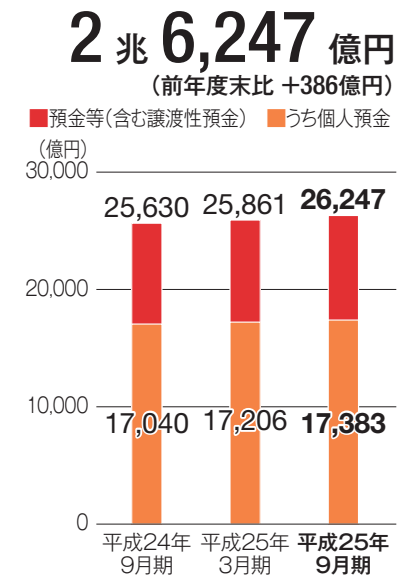
● 経常利益



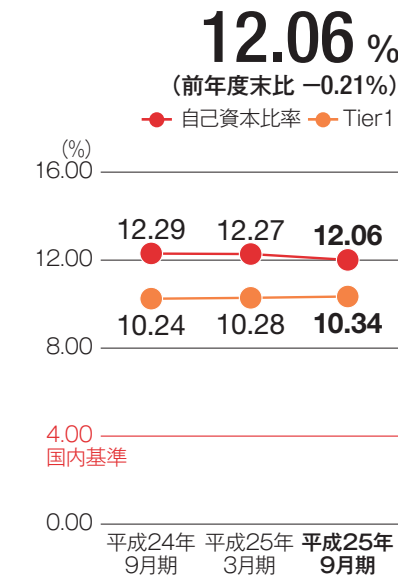
● 中間純利益



● 預金等



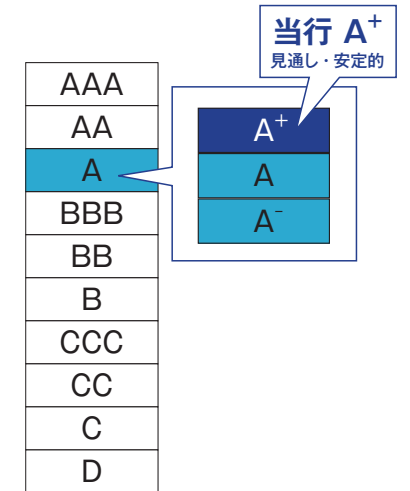
● 自己資本比率



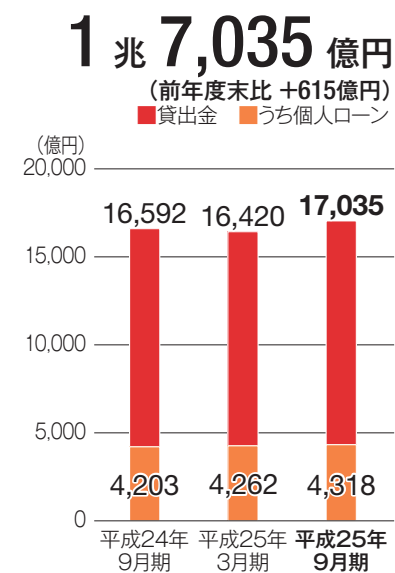
格付け

当行は、平成12年9月29日付で日本格付研究所(JCR)の長期優先債務格付「A+(債務履行の確実性は高い)」を取得し、その後も格付「A+」を継続取得しています。

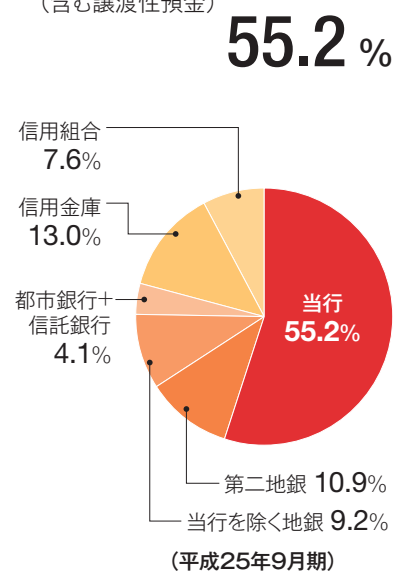
※長期優先債務格付
 長期優先債務格付とは、具体的な債券を特定せず、その銀行が現在背負っている無担保の債務または将来背負うであろう不特定の無担保債務を包括的に捉えて、債務履行能力を格付けしたものです。



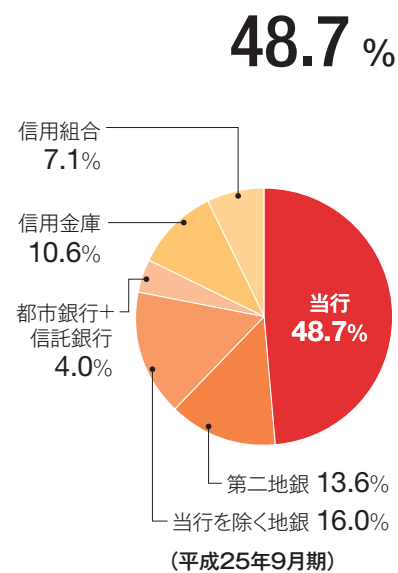
● 貸出金



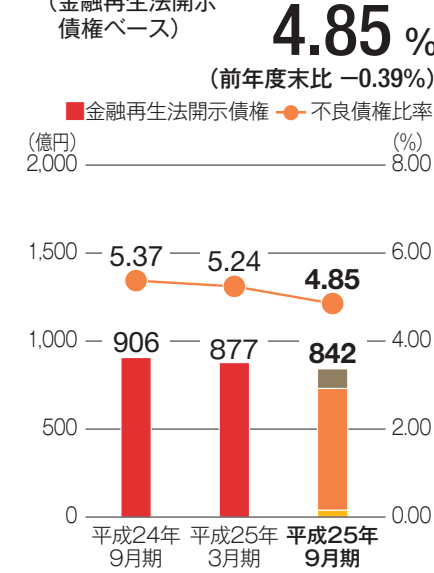
● 大分県内の預金シェア



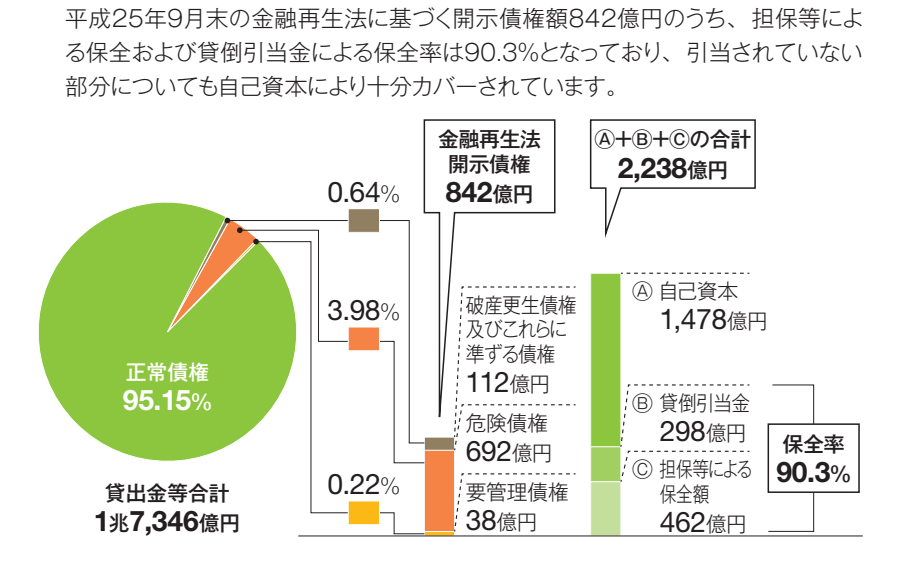
● 大分県内の貸出金シェア



● 不良債権比率



● 金融再生法開示債権の保全状況



■用語解説
金融再生法開示債権 金融再生法に基づき、貸出金等(貸出金・支払承諾見返・外国為替・仮払金・未収利息)を対象とし債務者単位で区分しております。
破産更生債権及びこれらに準ずる債権 破産等により経営破綻した融資先への債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

危険債権 経営は破綻していないが経営悪化等により、今後経営破綻となる可能性の高い債権をいいます。
要管理債権 3カ月以上延滞している貸出金と融資先の経営再建又は支援を図るために金利減免や元金返済猶予等を実施した貸出金の合計をいいます。(要管理債権は個別貸出金単位)
正常債権 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権をいいます。

中間(連結)財務諸表

中間連結貸借対照表 (単位:百万円) (平成25年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
現金預け金	84,476	預金	2,429,142
コールローン及び買入手形	20,000	譲渡性預金	189,944
買入金銭債権	13,120	コールマネー及び売渡手形	21,016
商品有価証券	510	債券貸借取引受入担保金	9,947
金銭の信託	4,991	借入金	41,354
有価証券	1,049,369	外国為替	31
貸出金	1,697,580	その他負債	45,094
外国為替	5,990	賞与引当金	1,084
リース債権及びリース投資資産	16,536	役員賞与引当金	20
その他資産	22,519	退職給付引当金	10,253
有形固定資産	36,963	役員退職慰労引当金	28
無形固定資産	7,794	睡眠預金払戻損失引当金	1,465
繰延税金資産	1,501	繰延税金負債	250
支払承諾見返	19,202	再評価に係る繰延税金負債	6,020
貸倒引当金	△36,706	負のれん	14
資産の部合計	2,943,848	支払承諾	19,202
		負債の部合計	2,774,872
		純資産の部	
		資本金	19,598
		資本剰余金	10,745
		利益剰余金	103,598
		自己株式	△299
		株主資本合計	133,643
		その他有価証券評価差額金	22,535
		繰延ヘッジ損益	△1,194
		土地再評価差額金	9,200
		その他の包括利益累計額合計	30,540
		新株予約権	73
		少数株主持分	4,718
		純資産の部合計	168,976
		負債及び純資産の部合計	2,943,848

中間貸借対照表 (単位:百万円) (平成25年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
現金預け金	84,329	預金	2,434,850
コールローン	20,000	譲渡性預金	189,944
買入金銭債権	13,120	コールマネー	21,016
商品有価証券	510	債券貸借取引受入担保金	9,947
金銭の信託	4,991	借入金	33,809
有価証券	1,048,826	外国為替	31
貸出金	1,703,527	その他負債	40,153
外国為替	5,990	未払法人税等	1,000
その他資産	16,125	リース債務	743
有形固定資産	35,292	資産除去債務	197
無形固定資産	7,652	その他の負債	38,212
支払承諾見返	19,095	賞与引当金	984
貸倒引当金	△34,082	役員賞与引当金	20
資産の部合計	2,925,378	退職給付引当金	10,056
		睡眠預金払戻損失引当金	1,465
		繰延税金負債	248
		再評価に係る繰延税金負債	6,020
		支払承諾	19,095
		負債の部合計	2,767,645
		純資産の部	
		資本金	19,598
		資本剰余金	10,582
		資本準備金	10,582
		利益剰余金	97,280
		利益準備金	10,431
		その他利益剰余金	86,849
		固定資産圧縮積立金	104
		別途積立金	77,830
		繰越利益剰余金	8,915
		自己株式	△299
		株主資本合計	127,161
		その他有価証券評価差額金	22,492
		繰延ヘッジ損益	△1,194
		土地再評価差額金	9,200
		評価・換算差額等合計	30,498
		新株予約権	73
		純資産の部合計	157,733
		負債及び純資産の部合計	2,925,378

中間連結損益計算書 (単位:百万円) (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

科目	金額	科目	金額
経常収益	33,109	経常収益	33,109
資金運用収益	17,783	資金運用収益	17,783
(うち貸出金利息)	12,407	(うち貸出金利息)	12,407
(うち有価証券利息配当金)	5,307	(うち有価証券利息配当金)	5,307
役員取引等収益	3,651	役員取引等収益	3,651
その他業務収益	5,301	その他業務収益	5,301
その他経常収益	6,372	その他経常収益	6,372
経常費用	22,583	経常費用	22,583
資金調達費用	1,179	資金調達費用	1,179
(うち預金利息)	553	(うち預金利息)	553
役員取引等費用	670	役員取引等費用	670
その他業務費用	3,609	その他業務費用	3,609
営業経費	16,680	営業経費	16,680
その他経常費用	443	その他経常費用	443
経常利益	10,526	経常利益	10,526
特別利益	769	特別利益	769
固定資産処分益	3	固定資産処分益	3
負のれん発生益	765	負のれん発生益	765
特別損失	351	特別損失	351
固定資産処分損	308	固定資産処分損	308
持分変動損失	42	持分変動損失	42
税金等調整前中間純利益	10,944	税金等調整前中間純利益	10,944
法人税、住民税及び事業税	1,368	法人税、住民税及び事業税	1,368
法人税等調整額	1,878	法人税等調整額	1,878
法人税等合計	3,247	法人税等合計	3,247
少数株主損益調整前中間純利益	7,697	少数株主損益調整前中間純利益	7,697
少数株主利益	100	少数株主利益	100
中間純利益	7,597	中間純利益	7,597

中間損益計算書 (単位:百万円) (平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)

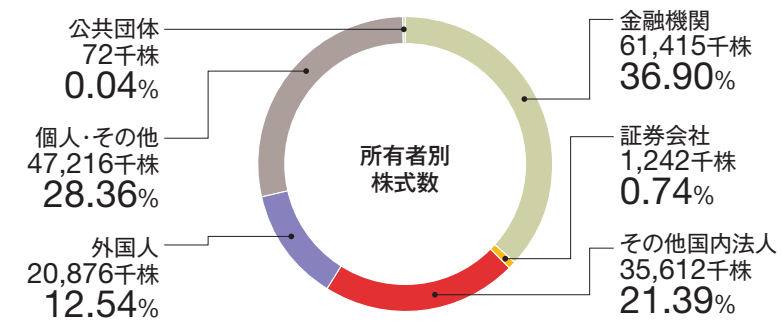
科目	金額	科目	金額
経常収益	28,471	経常収益	28,471
資金運用収益	17,494	資金運用収益	17,494
(うち貸出金利息)	12,130	(うち貸出金利息)	12,130
(うち有価証券利息配当金)	5,294	(うち有価証券利息配当金)	5,294
役員取引等収益	3,362	役員取引等収益	3,362
その他業務収益	1,209	その他業務収益	1,209
その他経常収益	6,404	その他経常収益	6,404
経常費用	18,629	経常費用	18,629
資金調達費用	1,146	資金調達費用	1,146
(うち預金利息)	554	(うち預金利息)	554
役員取引等費用	835	役員取引等費用	835
その他業務費用	182	その他業務費用	182
営業経費	16,042	営業経費	16,042
その他経常費用	421	その他経常費用	421
経常利益	9,841	経常利益	9,841
特別利益	3	特別利益	3
特別損失	307	特別損失	307
税引前中間純利益	9,538	税引前中間純利益	9,538
法人税、住民税及び事業税	1,077	法人税、住民税及び事業税	1,077
法人税等調整額	1,852	法人税等調整額	1,852
法人税等合計	2,930	法人税等合計	2,930
中間純利益	6,608	中間純利益	6,608

株主の皆さまへ

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

発行済株式総数 166,436千株
株主数 8,678名

株式分布状況



※千株未満切り捨てで表示しております。

株式についてのご案内

- **事業年度**
毎年4月1日から翌年3月31日までといたします。
- **定時株主総会**
毎決算日の翌日から3ヵ月以内に開催いたします。
- **剰余金の配当および中間配当**
剰余金の配当は毎年3月31日現在の株主名簿に記載された株主または登録株式質権者に対し、定時株主総会終了後お支払いいたします。中間配当を行う場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日現在の株主名簿に記載された株主または登録株式質権者に対し、お支払いいたします。なお、お取引の金融機関預金口座振込をご指定くださいますとお受取りが速くて便利です。
- **定時株主総会の基準日**
毎年3月31日といたします。その他必要があるときはあらかじめ公告いたします。
- **公告方法**
電子公告により行います。当行ホームページアドレス <http://www.oitabank.co.jp/company/koukoku.html> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大分合同新聞および日本経済新聞に掲載いたします。

- **株主名簿管理人**
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社
- **同事務取扱場所**
福岡県福岡市中央区天神二丁目14番2号
日本証券代行株式会社 福岡支店
(郵便物送付先/お問合せ先)
〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
電話 0120-707-843(フリーダイヤル)
- **各種手続のお申出先**
・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申出ください。

表紙の写真

「地獄蒸し料理」(大分県別府市)



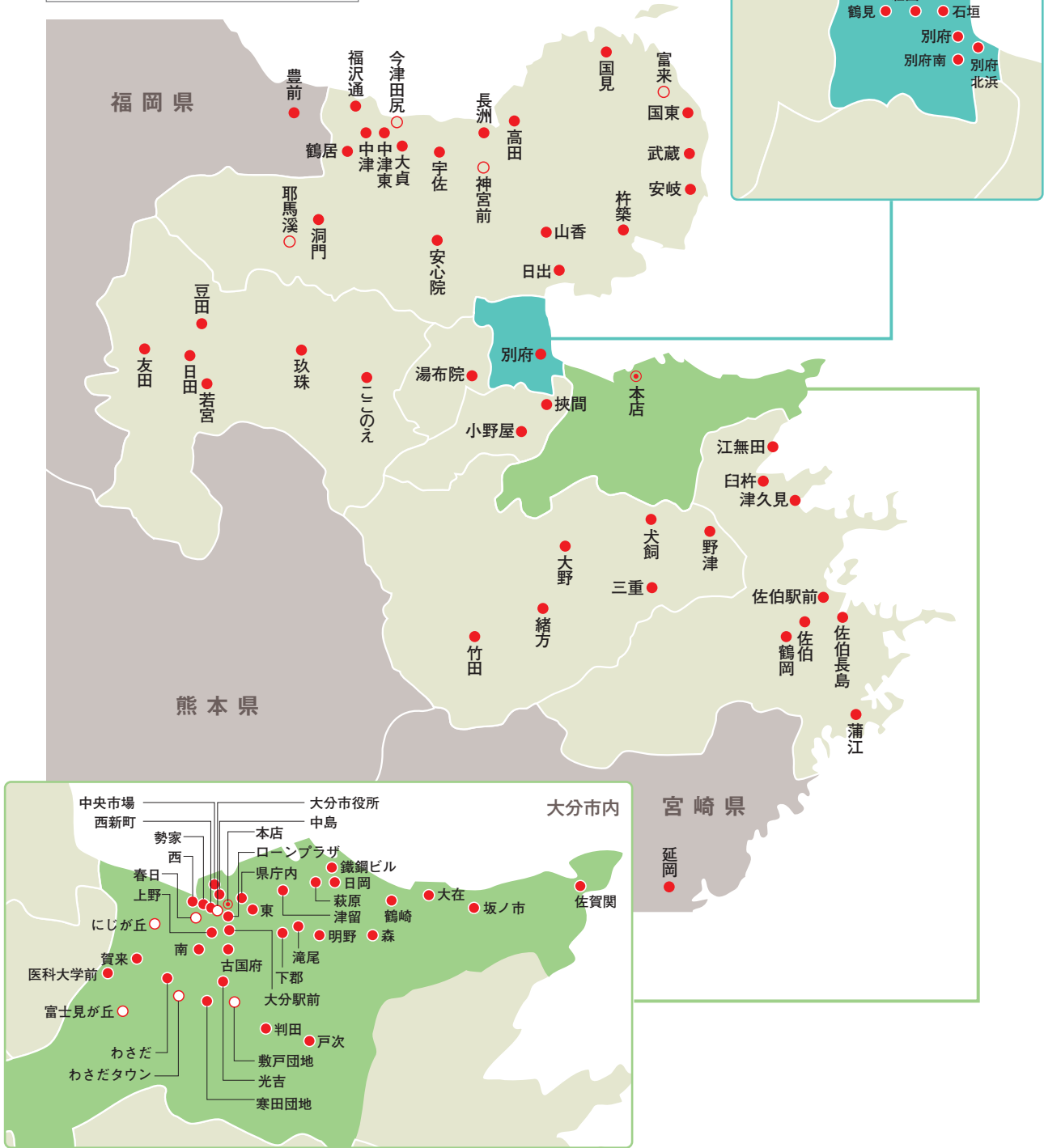
鉄輪で江戸期頃から用いられた調理法。5ページで詳しくご紹介しております。ご覧ください。

鉄輪軒先マルシェ ジモトおススメ! 地獄蒸し買い物ツアー

開催月	11月スタート (〜3月まではテスト期間として月2日のみ) 第2土・日 11時〜13時(予定)	(魅力ポイント)
集合	里の駅かんなわ	● 地元商店でのお買い物、案内による地元住民との交流。
参加費	1,000円(釜代・ガイド代として/食材はそれぞれのお店にて自費で購入)	● 地獄蒸しに関する地元ならではの情報提供が可能。
定員	10名(予約制・締切は前日まで 定員に達していない場合は当日可)里の駅かんなわ受付・出発→商店でお買い物(それぞれの商店さんが次の商店までガイドをするリレー方式)→地獄蒸し場	● 宿泊しなければ利用できない湯治宿の地獄蒸し釜を活用。
問合せ先	電話受付 里の駅かんなわ(NPO法人湯けむり倶楽部) TEL.0977-66-1233	● 竹細工職人10名が作った竹かごをお買い物カゴとして使います。

地域をみつめ 未来をみつめ
あなたの街の大分銀行です。

●本店 ●支店 ○出張所 □事務所



その他店舗 ●□東京 ●大阪 ●熊本 ●宮崎 ●福岡 ●博多 ●戸畑 ●小倉 ●門司駅前 □香港